



地域金融機関と協調し、輸出入業務をサポートする有限会社ユニゲに対し、  
総額6億6,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（大阪支店）は、有限会社ユニゲ（本社：大阪府大阪市、代表者：中条 一樹）に対し、総額6億6,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、紀陽銀行、京都信用金庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、化粧品等の輸出入業務を手掛けています。独自の業務システムを構築し、多種多様な製品の貿易業務を一貫対応できることが特長で、大手通販企業とも取引しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、高まる越境ECや個人向けの販売需要を取り込み、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、需要の高まりに対応するための機動的な資金調達枠の確保が必要と判断し、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	6億6,000万円（コミットメントライン）		
アレンジャー兼エージェント	商工中金		5億円
参加金融機関	紀陽銀行、京都信用金庫		合計1億6,000万円
契約締結日	2024年5月31日		

【有限会社ユニゲの概要】

所在地	大阪府大阪市東淀川区宮原 1-2-4 新大阪第5ドイビル 1F	資本金	620万円
代表者	中条 一樹	従業員数	60名（2024年6月現在）
業種	輸入代行業	設立	1998年8月